

みんなでスポーツしよう！ マルベリーこおり



小・中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場を提供しています。友人や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます。

- 開催日・場所・種目
- ▶火曜日 19:00～21:00
釀芳中 バドミントン 新設
- ▶火・木曜日 19:00～21:00
半田釀芳小 バレーボール
- ▶木曜日 19:00～20:30
伊達崎小 レクリエーション
- ▶金曜日 19:00～20:30
半田釀芳小 レクリエーション
- 参加料
会員 無料／未会員 200円
- 問い合わせ
事務局 ☎582-3129

INFORMATION キッズスクール 地域クラブ募集

- ◆地域クラブ
学年・学校の枠を越えて、楽しく活動しましょう。
- 対 象 小・中学生
- 活動日 土曜日・月1-2回
- クラブ 書道・絵手紙・囲碁・将棋・卓球・バドミントン・グラウンドゴルフ
(申込少数の場合は中止の場合もあり)
- ◆キッズスクール
学校や日常生活では学べないワクワクを体験しませんか。
- 対 象 小学3～6年生
- 活動日 土または日曜日
月1回程度
- 内 容 校外学習、自然体験、工作、料理教室
- 詳細・申込みはこちら▶ 

図書だより

図書館よも～よ ☎582-5388

／ 今月のおすすめ ／

▶ 人気作家の人気シリーズを読もう！



漫画

■BLACK JACK／全17巻 手塚治虫：著（秋田出版）

「脅威のメスが不可能を可能にする！」
日本人である以外、素性も名前も分からない天才外科医ブラック・ジャック。その手術の腕は神業とさえ呼ばれています。しかしその代価として、いつも莫大な代金を請求するのです。そのため、医学界では、その存在すらも否定されています。人里離れた荒野の診療所に、自ら命を助けた助手のピンコとともに、ひっそりと暮らすブラック・ジャック。彼の元には、今日も、あらゆる医者から見放された患者たちが、最後の望みを託してやってくるのです。マンガの神様と呼ばれる手塚治虫の不朽の名作を全巻新刊として揃えました。



一般書

■猫の刻参り 三島屋変調百物語拾之続 宮部みゆき：著（新潮社）

江戸で人気の袋物屋・三島屋で行われている〈変わり百物語〉。「語って語り捨て、聞いて聞き捨て」をルールに、黒白の間と名付けられた座敷を訪れた客が、胸にしまってきた怖い話や不思議な話を語っていく連作短編集です。
シリーズ10作目となる今作、変わり百物語の二代目聞き手である次男坊・富次郎は飼い主の恨みを晴らす化け猫、命懸けで悪党壊滅に挑む河童、懺悔を泣き叫ぶ山姥が登場する客人の身の上話を聞いていきます。一方、兄・伊一郎の秘密の恋人が出奔。伊一郎の縁談を巡って、三島屋は大騒動に巻き込まれてしまう…。
10作全て本館にありますので、シリーズ1からじっくりとお読みください。



夜の図書室で、おはなし会や館内体験 ぬいぐるみのおとまり会で大冒険

ぬいぐるみが夜の図書室で楽しく過ごす「ぬいぐるみのおとまり会」が3月7日から10日までの3泊4日、遊学館よも～よで行われました。小学生までの子どもたちから大切にしている約40体のぬいぐるみを預かり、司書の仕事内容やおはなし会を体験してもらいました。



落語演芸に魅了 伝統芸能に触れる

成人講座「落語・演芸鑑賞会」が2月25日、イコーゼで行われ、43人が参加しました。会場では、巧みな話術や伝統的な技術が披露され、感嘆の声があがりました。
高座に上がったのは、『福島素人落語の会』の4人。伝統的な古典落語である「道具や」という演目を披露した裁落亭とんぼさん。とぼけたキャラクターを独特な口調で語り、笑いを誘いました。
来場者は「初めて落語を生で聞けて、貴重な体験ができた」などと話していました。



危機管理の拠点 県警察本部見学

成人講座「大人の社会科見学」が、2月20日に行われ、参加者22人が福島県警察本部を見学しました。庁舎は災害があっても業務ができるようにつくられていることを説明していただきました。また、各警察署へ指令を行う「通信指令室」や信号機制御などを行う「交通管制センター」などを見学しました。
参加者からは最新設備を備え、24時間わたしたち県民の安全を守る警察官への感謝の言葉が聞かれました。



お揃いの革小物 キッズスクール閉講式

キッズスクール「革で作ろう＆閉講式」が3月1日、イコーゼで開かれました。最後の活動は講師に松本寿子さんを迎え、修了記念の本革コインケースを作りました。参加者は、革用工具を使い、革に穴を開けたり金具を止めたりして、オリジナルのコインケースを完成。刻印体験ではさまざまな模様を刻み楽しみました。その後、閉講式で児童たちは、伊藤館長から「修了証」とポイント達成の記念品を受け取り、楽しかった活動を振り返りました。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

遊びながら運動能力アップ 親子運動教室「ヘキサスロン」

楽しく遊びながら運動の動作を身につける「親子運動教室ヘキサスロン」が2月5日から3月19日まで全4回、イコーゼで行われ、小学1年生から3年生までの児童とその保護者ら約40人が参加しました。
子どもたちは、スポーツメーカーで有名なミズノ株式会社のインストラクターの指導のもと、フリスビーやしっぽ取り・ロケット投げゲーム、ケンケンパなどの遊びを通して、「走る」「投げる」「跳ぶ」といった運動発達に必要な基本動作を楽しく学びました。
参加した子どもたちからは「親や友達と一緒に体を動かして楽しかった」、保護者からは「体を動かすことが好きになってくれてよかった。機会があればまた参加したい」などの声が多く寄せられました。